

リフォーム時の荷物預かりに新サービス

ヒットの秘密



▲預けた物はすべて写真撮影され、アプリ上で確認することができる

トランク(東京都新宿区) クラウド貸倉庫「トランク」

リフォーム時に発生する施主の荷物一時預かりに、新たなサービスが誕生する。これを開始するのが、B to Cトランクルーム事業を行うトランク(東京都新宿区)。アプリで簡単に荷物の管理や売却ができるサービスの魅力も、松崎早人社長に聞いた。

段ボール1箱から預かり

同社が提供する同名事業「trunk(トランク)」は、アプリ上で自分の荷物を管理できる、いわばクラウド貸倉庫のようなサービス。

まずユーザーは預けた荷物を段ボールに入れる。そしてダウンロードしたアプリ上で、同社へ集荷依頼を出す。すると指定された日時に配達業者が荷物を取りに来て倉庫に預けてくれるという仕組みになっている。

料金は月額一箱500円。一箱の縦・横・高さ3辺の合計が160センチ以下で20キロ以内なら預けることができる。荷物はアプリ上で確認

料金は1箱月500円 預けた物はアプリで確認

することが可能。預けた荷物一つひとつが写真撮影されるため、何を預けたか分からなくなるといふ心配もない。

手元に戻したい場合も、アプリで「取り出し」を選択し、宅配便で届くの待つだけ。



松崎早人社長

平均して2年くらいで荷物の処分や契約を解除する方が多いようです」と話す。

サービスのキモとなっているのが、「小ロット

さらには不要だと感じた場合は処分を依頼することも、フリマアプリのような要領で別のユーザーに売ることもできる。

松崎社長は、「捨てられないものを一時的にトランクルームに預けるといのは珍しくありません

かつ持ち主の異なる荷物の保管」。これには倉庫業者が持つ、余ったスペースを活用する。同社では複数の倉庫事業者の空き状況と荷物運搬車の運転情報を共有。巨大な倉庫の片隅の僅かな余りスペースに、他の荷物の

配送と一緒に運んでもらうことで、小ロット・低価格のサービスを現実している。そのため場合によっては一畳分のスペースのみ借りる場合もあるという。さらに荷物の出入りをクラウド上でデータ管理することで、倉庫に足を運ぶ手間も省くことができる。

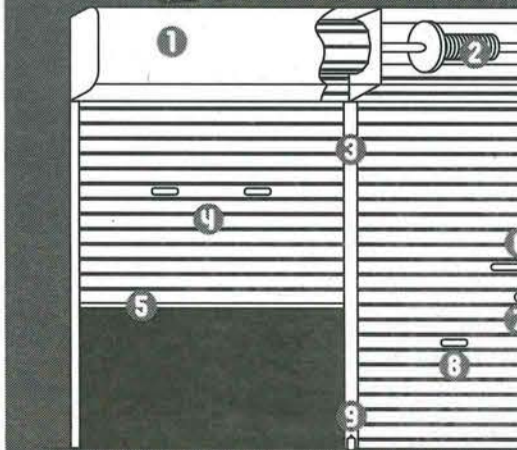
「事業の方にヒアリングすると、施主にとってリフォームに伴う引っ越しや荷物の片付けは煩わしく、リフォーム意欲を下げる要因になると聞きました。当社のサービスで気軽に荷物を預けられるだけでなく、改修後は荷物を『新居に持って行く』『その後も預かる』『売る』という今までのない選択肢を選ぶことも可能になります」(松崎社長)

その後、預けた荷物の位置情報管理システムの開発、協力してくれる倉庫・配送業者への説得に奔走。国や自治体の補助金を得ながら、2017年2月ようやくサービス開始にこぎつけた。

「震災直後から現地でボランティア活動をしていました。当時はものがなく、生きていくのもつらい状況がそこにはありませんでした。その中で物が足りないうちに被災者や、他の地域に住む物が余っている人たちがうまく結びつけられないかと考えるようになった」

そのころ松崎社長は広告関連の仕事をしていて、ちょうどあるクライアントから「ITを使ってトランクルーム業界を活性化できないか」という相談を受けていて、もっと便利で簡単なトランクルーム事業の構想につながったという。

「今後は預けた荷物を処分したり販売するだけでなく、レンタルするサービスも始める予定です。預けた荷物が自動的にお金を稼いでくれる、そんなサービスを目指しています」



上下シャッターの修理営繕はおまかせ! 中央シャッター10のOK!

- ① ケース板だけでも取替OK!
- ② バネだけでも取替OK!
- ③ 中柱だけでも取替OK!
- ④ スラットだけでも取替OK!
- ⑤ 水切だけでも取替OK!
- ⑥ ポストだけでも取替・取付OK!
- ⑦ カギだけでも取替・取付OK!
- ⑧ 手カケだけでも取替OK!
- ⑨ 埋め金だけでも取替OK!
- ⑩ フック棒だけでもOK!

その他、困った事はなんでもご相談ください。

03-3605-0700

1970年創業 (株)中央シャッター (株)中央テント